



GAZOO Racing 86/BRZ Race 第8戦 富士スピードウェイレースレポート

開催場所：富士スピードウェイ 開催日：9月20日(土)、21(日)

#1 山野直也選手、執念の走りで3位入賞！！

#7 山崎武司選手、レースを重ねる毎にタイムアップ！今後の走りに期待大！

9月20日(土)、21日(日)にGAZOO Racing 86/BRZ Race 第8戦が富士スピードウェイにて行われた。20日(土)の予選の天気は曇りで、肌寒い気候の中で行われた。第8戦は今大会最多の91台ものエントリーがあり、2組に分かれて行われ、#1 山野選手は1組で3位(Time 2'05.558)、第6戦のデビュー戦で会場を大いに沸かせた#7 山崎選手は2組で34位(Time 2'10.609)で予選を終えた。

21日(日)の決勝では、先に行われたBレースに#7 山崎選手が出演。誰もが注目するレースは、混戦のなかペースが掴めず、序盤に順位を落とす場面もあったが、そのあと挽回し24位でチェッカー。順位こそ上がらなかったものの、予選、決勝ともにデビュー戦のタイムを上回っており、今後の活躍に期待が持てる結果となった。

つづいて行われたAレースでは、3番グリッドスタートの#82 谷口選手がスタート直後にトップに浮上し、そのまま後続との差を広げ、ほぼ独走状態に入る。5番グリッドからスタートした#1 山野選手は、レース序盤から息を飲む激しい上位争いを繰り広げ、4番手まで順位を上げるが、なかなか前を走る#30 青木選手を捕らえることが出来ず、苦しい展開が続くなか、5周目に入ったセーフティーカーが明暗を分けた。

7周目に再スタートが切られると遂に青木選手を捕らえ、オーバーテイクに成功。そのまま後続の追い上げを振り切り見事3位入賞を果たした。第8戦を制したのは#82 谷口選手で、残り2戦を残し今シーズンのチャンピオンに輝いた。

